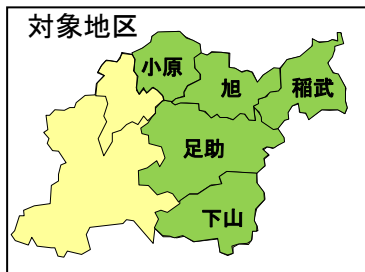


2戸2戸作戦（小規模宅地分譲）の概要



2戸2戸作戦は、山村地域への定住を進めるため、2～5区画程度の小規模な宅地分譲を行う事業です。定住希望者向けの住宅用地の選出や、地域と定住希望者が相互理解のための交流事業を地域と行政が共働して実施するとともに、土地開発公社が事業主体となり、住宅用地の買収、宅地造成及び宅地の分譲を行います。

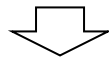
■ 事業の流れ

1. 住宅適地の決定

- ① 候補地の選定、候補地の市への報告…【地域】
- ② 所有者と協議…【地域、市】
- ③ 2戸2戸作戦宅地分譲事業実施協定書を締結…【地域、市、土地開発公社、所有者】



▲ 交流会の様子

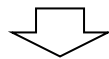


2. 申込希望者の決定

- ① 希望者募集、申込受付…【地域、所有者】
- ② 現地説明会、交流会の実施…【地域、市】
- ③ 申込希望者の決定…【地域、市】



▲ 説明会の様子



3. 事業の実施、決定した申込者への引渡し

- ① 用地買収、造成工事…【土地開発公社】
- ② 事業完了後、決定した申込者への販売…【土地開発公社、申込者】

■ 事業の実績

(1) 上冷田（足助地区・冷田自治区）

旧冷田小学校の跡地を活用して、5区画の宅地（1区画は約100～140坪程度）を分譲しました。

(2) 新盛町坊ヶ入（足助地区・新盛自治区）

国道153号沿いの新盛小学校周辺で、1区画の宅地（1区画は、約250坪程度）を分譲しました。

※両事業とも、平成24年度に造成工事を行い、平成24年度（冷田）、平成25年度（新盛）に販売しました。